

国大協総第2号

平成13年1月15日

大学入試センター

所長 丸山 工 作 殿

国立大学協会

会長 蓮 實 重 彦

大学入試センター試験実施期間の延長について（要望）

当協会では、過日開催の総会において、国立大学の入試改革についての提言を取りまとめたところではありますが、そこでは、各国立大学が大学入試センター試験を原則として5教科7科目課す（一般選抜）ことと併せて、大学入試センター試験の試験期間を従来の2日間から3日間に延長する提案も含まれています。

「5教科7科目」試験の実施は2004(平成16)年度からとじていますが、各大学・学部等が課す試験科目についてより自由な設定を可能とするには現行の2日間の試験日程の中では困難であり、これを3日間にして試験の時間割を増やす措置を講じていただく必要があると考えます。本協会はかねてより「物理」と「生物」のいずれか一方しか選択できない現行制度の解消など受験科目の自由な組合せの実現を貴センターへ要望してきたところではありますが、趣旨をご理解の上、「大学入試センター試験の試験期間を3日間にする」ことについて早急にご検討いただけますよう、改めてお願い申し上げます。